

12月定例会 概要

平成30年第4回定例会を12月10日から19日までの10日間の会期で開催しました。

初日には椎木町長より、「大島大橋損傷事故に係る広域水道送水管破損等の対応」、「米軍岩国基地への空母艦載機移駐完了後」、「やまぐち自治体クラウドの共同利用協定の締結」、「過疎地域自立活性化優良事例表彰」について行政報告があり、次に各特別委員会から2年間の活動について委員長報告が行われ、続いて、任期満了となった常任委員会及び議会運営委員会の委員を選任、その後に提出議案の説明を受け質疑が行われました。

総務文教常任委員会

(◎久保・◎新田・吉村・砂田・尾元・
新山・荒川)

民生常任委員会

(◎松井・◎吉村・藤本・新田・砂田・
吉田・尾元)

建設環境常任委員会

(◎平野・◎田中・藤本・新山・中本・
久保・小田)

議会運営委員会

(◎新山・◎藤本・砂田・平野・松井・
久保) ◎委員長 ◎副委員長

予算関係では、「大島大橋損傷関連」が1億1,916万9千円、「周防大島復興支援事業」は3,382万7千円を追加することについて、専決処分2件を即日採決、続いて一般会計が既定の額に2億7,354万8千円を追加し、総額を158億3,863万7千円とすることのほか、各特別会計及び水道事業企業会計の補正予算に関する質疑が行われました。

条例に関しては、「一般職の職員給与に関する条例等の一部改正」について質疑があり、「公民館条例等の一部改正」にかかる補足説明が終わったところで、この日の会議は翌日に延会となりました。

翌12日は、公民館条例等の改正案について質疑が行われまし

たが、執行部から明確な答弁が得られないことから、この議案は急遽、総務文教常任委員会へ付託することとなり、14日に委員会を開催し、改めて執行部から説明を受け、質疑を行い、委員会としての結論を出したうえで、最終日に委員長が報告することとなりました。

また、この日は「サン・スポーツランド片添、片添ヶ浜温泉遊湯ランド及び青少年旅行村の指定管理者の指定」と「道の駅サザンセトとうわ増築工事の請負契約の締結」について採決を行い、最後に、改めて議会に5つの特別委員会を設置することとなり二日目を終えました。

岩国基地関連対策特別委員会

(◎久保・◎新山・砂田・平野・松井・
尾元・小田・荒川)

地域活性化・害獣対策特別委員会

(◎平野・◎新田・砂田・田中・新山・
小田・荒川)

防災対策特別委員会

(◎尾元・◎吉村・藤本・吉田・松井・
中本・久保)

議会広報編集特別委員会

(◎新山・◎藤本・新田・吉村・平野・
松井・久保)

病院事業改革等特別委員会

(◎新山・◎藤本・砂田・松井・尾元・
久保・小田・荒川)

◎委員長 ◎副委員長

17日は本会議の前に全員協議会が開催され、『意見書(全文は3ページ)』の採択について意見調整を行い、その後の本会議において議員発議のうえ、全会一致で採択されました。

また、一般質問には8名の議員が登壇し、それぞれの視点から「大島大橋への貨物船衝突事故に関すること、防災対策、小中学校の空調整備、病院事業の現状と改革、災害等に強い安定的な水の確保体制」について多くの議論が交わされたところです。

最終日の19日は、補正予算9件及び条例の一部改正2件、追加議案の補正予算1件を採決、また、一部事務組合議員を選出し、本定例会に上程されたすべての議案は、原案のとおり可決のうえ閉会となりました。

柳井地区広域消防組合協議会

(吉村・久保)

柳井地域広域水道企業団議会

(藤本・新田)